

平成 22 年 2 月 19 日

遊佐町長 時田 博機 殿

遊佐町環境マネジメントシステム  
監査チーム

主任 監査員 鈴木 たみ子

副主任監査員 国府田 諭

## 環境監査報告書

LAS-E 実施項目の監査結果について、以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査日程

平成 22 年 2 月 18 日(木)～19 日(金)

### 2. 監査対象

本庁舎：8 実行部門、外部施設：12 実行部門、計 20 実行部門  
および環境マネジメント推進本部

### 3. LAS-E 監査内容

#### 【共通実施項目監査】

- |  |          |
|--|----------|
| ① エコアクション(環境活動)部門  | 第 1 ステージ |
| A101, A102, A103, A104, A106, A107, A108, A109, A110       |          |
| ② エコマネジメント(環境経営)部門   | 第 1 ステージ |
| B101, B102, B103, B104, B105, B106, B107, B108, B109, B110 |          |
| ③ エコガバナンス(環境自治)部門  | 第 1 ステージ |
| C101, C102, C103, C104, C105, C106, C107                   |          |

## 4. 総合所見

遊佐町の平成 21 年度の取組状況を監査した結果、LAS-E の規格別項目の全てについて良好 (○) と判断しました。平成 19 年度は改善要望 (△) および勧告 (×) が 6 項目、平成 20 年度は改善要望 (△) が 2 項目あったことと対比し、着実に改善が図られています。環境マネジメントシステムの基本である PDCA サイクル (計画→実行→点検→改善) が機能しており、今後の発展に期待できる結果です。

監査で明らかになった今後の課題としては、部署・施設の独自の取り組みをさらに促進すること、職場の実態に即した『運用の手引き』に改善すること、取り組み内容や状況を住民・事業者に積極的に開示すること、遊佐町の特徴である豊かな自然環境と進んだ住民参加を活かしたレベルアップを検討することがあります。

### 各部門の結果について

エコアクション部門 (A101~109) では、ごみ分別の不徹底が 1 つの部署で見られた以外は全て良好に取り組みられています。エコマネジメント部門 (B101~109) では、独自目標の認識、環境マネージャー会議の開催状況、職場ごとの「環境配慮行動調査票」の記録で一部不徹底がありましたが、ほとんどの職場で適正に取り組みられています。両部門の特徴として、職場のエコアップ推進員が役割をよく認識しており、その成果が出ていることがあります。また外部施設を中心に独自の工夫が多く見られ、優れた取り組みとしての評価 (◎) が 10 項目に上りました。いずれも昨年までより進歩した点です。

エコガバナンス部門 (C101~106) は、決められた取り組みは行なわれていますが、環境マネジメントシステムに関する情報提供について、より積極的な姿勢を望みます。遊佐町では、毎年の『環境報告書』の公表、環境審議会の開催、住民団体・NPO との協働など、一般的に情報公開と住民参加が進んでいます。こうした媒体や場も活かして積極的に広報されてはいかがでしょうか。

### 今後の課題について

第 1 ステージでの省エネルギー、省資源の実践はほぼ定着していると評価できます。今後さらに独自の取り組みが広がることを期待します。部署・施設によっては、少人数であったり嘱託・臨時職員が多いなど、一律的な取り組みが難しい場合が見受けられました。各職場の現状を把握し、仕組みや『運用の手引き』を実質的な取り組みに役立つよう改善することが必要です。

今回の良好な結果を踏まえ、今後は第 2 ステージを含むレベルアップを検討してほしいと考えます。その際は、職場内での取り組みにとどまらず、遊佐町の特徴である豊かな自然環境を活かし、地域・住民と協働する方向がふさわしいでしょう。すでに行なわれている環境政策と住民参加をマネジメントシステムの中に位置づけ、遊佐町ならではのレベルアップができることを期待します。

### その他

住民監査員の交替があり初めての参加者も多かったですが、これまで同様に住民が主体となってスムーズに監査できました。遊佐町の環境マネジメントシステムが住民の力によって支えられていることを実感しました。

## 5. 共通実施項目評価結果

ステージ	部門	No.	内 容	実施率 (◎または○)	評価 結果
第1ステージ	エコアクション部門	A101	本庁舎や分庁舎におけるオフィス活動における省エネ・省資源、廃棄物発生抑制・削減、リサイクル、自然エネルギー利用、グリーン購入などを実施するとともに、関係法令を遵守している	98%	○
		A102	学校、給食センター、保育園など教育・保育部門での省エネ・省資源、廃棄物発生抑制・削減、リサイクル、自然エネルギー利用、グリーン購入などを実施するとともに、関係法令を遵守している	100%	○
		A103	公民館、図書館、市民会館など、市民利用施設での省エネ・省資源、廃棄物発生抑制・削減、リサイクル、自然エネルギー利用、グリーン購入などを実施するとともに、関係法令を遵守している	100%	○
		A104	病院、保健所、高齢者福祉施設など、医療福祉部門での省エネ・省資源、廃棄物発生抑制・削減、リサイクル、自然エネルギー利用、グリーン購入などを実施するとともに、関係法令を遵守している	-	-
		A105	消防庁舎、上下水道施設、清掃工場など供給処理施設の事務部門における省エネ・省資源、廃棄物発生抑制・削減、リサイクル、自然エネルギー利用、グリーン購入などを実施するとともに、関係法令を遵守している	-	-
		A106	公用車利用による環境影響の抑制（職員の勤務中の公用車利用の抑制、低公害車の導入や自転車の利用など）を実施している	100%	○
		A107	職員の通勤時の直接的環境影響の低減（マイカー使用の抑制、公共輸送機関や自転車の使用など）を実施している	100%	○
		A108	庁舎・施設内に常在する者（施設管理者、食堂・売店スタッフ等）への環境配慮の要請を実施している	100%	○
		A109	庁舎・施設へ出入りする業者への環境配慮の協力要請を行っている	100%	○
	エコマネジメント部門	B101	環境面での取り組みの基本方針を定めており、職員がそれを認識・理解している	100%	○
		B102	事務活動に伴う環境への影響の内容を把握し、職員がこれを認識・理解している	100%	○
		B103	組織や職員が環境に関する目標（独自目標）について、認識・理解している	80%	○
		B104	環境への取り組みに関する組織体制・責任体制が明確になっており、職員が組織上の役割を認識・理解している	100%	○
		B105	庁内事務活動の環境への取り組みに関する部門間の協議組織が設置されており、これが定期的に開催されている	100%	○
		B106	すべての職員が環境に関する教育を定期的に受けている	95%	○
		B107	首長と環境に関する協議組織が、環境マネジメントシステムに関することや環境政策全般について定期的に協議している	100%	○
		B108	事務活動に伴う環境負荷の発生量（CO2の排出量、エネルギーや水・紙の消費量、ごみの排出量など）を定量的・定期的に把握している	100%	○
		B109	各職場において独自の環境配慮の工夫をしている	97%	○
エコガバナンス部門	C101	環境に関する取り組みの基本指針または宣言について一般に公開・提供している	100%	○	
	C102	環境に関する目標の達成状況に関する情報を定期的に公開・提供している	100%	○	
	C103	環境に関連する計画（環境基本計画、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、ごみ処理基本計画など）の内容を公開・提供している	100%	○	
	C104	環境に関連する計画（環境基本計画、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、ごみ処理基本計画など）の策定・運用にあたり、途中経過を率先して公開・提供している	100%	○	
	C105	環境を保全・改善する施策・事業（公園・緑地整備、水辺整備など）について、その内容を公開・提供するしくみがある	100%	○	
	C106	主要な公共事業（道路等の建設、ごみ処理施設建設、宅地造成・公共施設建築など）について、環境に影響を与える内容（騒音・振動、自然の減少など）を公開・提供するしくみがある	100%	○	

実施率(監査項目に対する◎または○の個数の割合)が80%以上なら○、60%～80%なら△、60%未満なら×と評価

(参考1)「規格別」実施率算定資料

規格項目	事務局					事務局以外					合計				◎ or ○ (A)	集計対象(非該当等除く) (B)	実施率 (A/B)	
	◎	○	△	×	/	◎	○	△	×	/	—	◎	○	△				×
	大変良い	良好	改善事項	勧告事項	該当なし	大変良い	良好	改善事項	勧告事項	該当なし	質問せず	大変良い	良好	改善事項				勧告事項
A101		4					40		1	2			44		1	44	45	98%
A102						2	66			1		2	66			68	68	100%
A103							16						16			16	16	100%
A104																	0	-
A105																	0	-
A106		1					5						6			6	6	100%
A107		1					6			1			7			7	7	100%
A108		1					1						2			2	2	100%
A109		1					3						4			4	4	100%
B101		1				1	4					1	5			6	6	100%
B102		1					6						7			7	7	100%
B103		1					3	1					4	1		4	5	80%
B104		1					22						23			23	23	100%
B105		1					2						3			3	3	100%
B106			1			2	16					2	16	1		18	19	95%
B107		1					1						2			2	2	100%
B108		1					9						10			10	10	100%
B109		1				5	22	1				5	23	1		28	29	97%
C101		1					1						2			2	2	100%
C102		1					1						2			2	2	100%
C103		1					1						2			2	2	100%
C104		1					1						2			2	2	100%
C105		1								1			1			1	1	100%
C106		1					1						2			2	2	100%
合計		22	1			10	227	2	1	5		10	249	3	1	259	263	

(参考2)「設問別」実施率算定資料

	LAS-E分類No.	◎	○	△	×	／	—	◎ or ○ (a+b) =(f)	算定対象数 (該当無し除く) (a+b+c+d) =(g)	実施率 (f ÷ g)
		大変良い (a)	良好 (b)	改善要望事項 (c)	勧告事項 (d)	該当なし (e)	質問せず (f)			
1	不使用部分の消灯	A101-105	1	5				6	6	100%
2	ノー残業デーと消灯	A101-105		5				5	5	100%
3	昼休みの消灯・パソコン電源OFF	A101-105		9				9	9	100%
4	冷暖房の温度設定	A101-105		6				6	6	100%
5	エレベーター使用自粛	A101-105		1				1	1	100%
6	紙使用量削減の工夫	A101-105	1	4				5	5	100%
7	使用済み封筒の再利用	A101-105		8				8	8	100%
8	使い捨て容器使用自粛	A101-105		7				7	7	100%
9	会議時の使い捨て容器使用自粛	A101-105		9		1		9	9	100%
10	包装・梱包資材の引取要請	A101-105		8				8	8	100%
11	生ごみ処理の工夫	A101-105		6				6	6	100%
12	ペットボトル使用後の処理	A101-105		10		1		10	10	100%
13	ごみ分別の徹底	A101-105		19		1		19	20	95%
14	古紙分別の徹底	A101-105		10				10	10	100%
15	グリーン購入品の確認	A101-105		6				6	6	100%
16	洗剤使用時の石けん利用	A101-105		9		1		9	9	100%
17	公用車運転時の環境配慮	A106		4				4	4	100%
18	低公害車への買換・更新	A106								
19	公用車使用削減のための工夫	A106		1				1	1	100%
20	ノーマイカーデーの記録	A107		4				4	4	100%
21	ノーマイカーデーの実施	A107		2		1		2	2	100%
22	常駐業者への環境配慮要請	A108		1				1	1	100%
23	出入業者への環境配慮要請	A109		3				3	3	100%
24	基本方針の認識・理解	B101	1	4				5	5	100%
25	環境影響の認識・理解	B102		6				6	6	100%
26	数値目標の認識・理解	B103		3	1			3	4	75%
27	力を入れたい点、職員・市民に期待すること	B104		1				1	1	100%
28	職員・市民に期待すること	B104		1				1	1	100%
29	効果・成果、見直し・改善が必要な点	B104		20				20	20	100%
30	推進本部会議への出席	B105		2				2	2	100%
31	環境に関する研修への出席	B106		8				8	8	100%
32	職場研修の実施	B106	2	8				10	10	100%
33	推進本部会議の内容把握	B107		1				1	1	100%
34	環境向上チェックシートの記録・報告	B108		9				9	9	100%
35	環境配慮行動調査票の記録・報告	B109		7	1			7	8	88%
36	課として工夫している点	B109	5	15				20	20	100%
37	基本方針の公開	C101		1				1	1	100%
38	EMS運用状況の公開	C102		1				1	1	100%
39	環境関連計画の公開	C103		1				1	1	100%
40	策定中の環境関連計画の公開	C104		1				1	1	100%
41	環境保全・改善事業の公開	C105				1				
42	環境負荷事業の公開	C106		1				1	1	100%
合計			10	227	2	1	5	237	240	

※事務局監査分を除いた各課・施設への監査結果を集計。

### 個別所見① 大変良かった点 (◎)

監査部署番号	所属名	設問番号	所見
7	健康福祉課	32	エコアップ推進員の方が研修の必要性をよく理解され、一回きりの伝達でなく繰り返し各取り組みを朝礼で周知し、記録もしっかり付けられていました。
7	健康福祉課	36	課で一つのごみ箱の入口に、細長い紙で「紙は入れない」旨を目立つように貼って、誰でも気づくようにされていました。
14	吹浦保育園	1	不用な照明を消すことは当然ですが、電球を外したり、電源の元を切ったりして節電に努めているということ、さすがです。
16	遊佐小学校	24	町の基本方針をもとにして独自目標を設定し掲示していました。その前向きな取り組み姿勢を評価します。
16	遊佐小学校	36	・全校生徒が大好きだという中庭のピオトープを、自然に対する「思いやり」を育てる場所として教職員の方々が大切にされている様子で、とても良いことと思いました。 ・生えているクレソンを給食へ利用されていました。
17	稲川小学校	36	事務員の方が、他校の事務員の方々と協力して独自の「ゆざ環境マップ」をつくり、どの地区で何を回収しているかなど分かりやすく整理していました。
19	高瀬小学校	6	裏面利用は当然のことですが、裏面に印刷する際にも可能なものは縮小し、隅々までの再利用ができていました。紙をくまなく利用していることは素晴らしいと思います。
20	吹浦小学校	36	全校生徒で海水浴場の清掃活動をしているということの評価します。自分の住んでいる地域に対する愛情や誇りや感謝その他諸々の思いを育てることにつながるものと思います。
21	遊佐中学校	36	・暖房の設定温度を1～2℃下げることで1ヶ月の灯油100リットル減になることを用務員さんが表示されていました。 ・構造上、天井が高く熱効率が悪いにもかかわらず、灯油使用量を毎日記録して表示するなど、できる限りの努力をされていました。
23	生涯学習センター・遊佐公民館	32	空調設備に詳しい専門家や業者の方が他の用事で来た時に、あわせて研修を実施し空調の良いコントロール方法を職員に伝授してもらっていました。

### 個別所見②指摘事項 (△)

監査部署番号	所属名	設問番号	所見
11	議会事務局	26	独自目標について認識が不十分と思われました。
11	議会事務局	35	環境配慮行動調査票に記入する内容がないとして、何も記入されていませんでした。記入内容について事務局との行き違いがあるようなので△としました。
事務局		13	環境マネージャー会議の開催回数が1回と少ない結果です。職員減少と業務繁多の状況は理解できるものの、なお一層の努力をお願いしたいと思います。

### 個別所見③ 改善要望事項 (×)

監査部署番号	所属名	設問番号	所見
10	教育委員会・危機管理係	13	缶とピンを入れる青い袋に、アメのビニール包装が混入していたため×としました。今後注意してください。

#### 個別所見④ 良かった点

監査部署番号	所属名	所見
2	副町長	遊佐の自然に対する思い入れは充分うかがうことができました。
3	総務企画課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日ある業務の中で、近くの用(郵便局、図書館、生涯学習センターなど)は課専用の自転車を備え利用していました。</li> <li>・さすが総務の実行責任者、そしてエコアップ推進員として、課内にとどまらず庁舎全体へ心配りをされていると感じ入りました。</li> <li>・ノーマイカーデー対象者に限らず健康への配慮も考えて徒歩、自転車での通勤が目立ってきているという話があり、素晴らしいことと思います。</li> </ul>
4	産業振興課・農業委員会	エコアップ推進員が積極的に真面目なとりくみをしていました。
5	地域生活課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課長が冷暖房の見まわりを毎日されています。</li> <li>・取り組みの最前線として各部署への配慮も細かくされていることがうかがえました。</li> </ul>
6	出納室	整理整頓に注意されており、基本的にしっかり取り組まれていました。
8	健康支援係	トイレの電灯が自動でON・OFFされる感应式でしたが、かえって一度灯くとしばらく消えないという問題があるため手動でまめにON・OFFするように変えていました。
12	遊佐保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏に窓と砂場にすだれを用いて日影をつくることで、涼しくすごす工夫をされていました。</li> <li>・整理整頓が非常に高いレベルで行き届いており、室内の緑も多くなっていました。</li> <li>・朝礼にて、ほぼ毎日環境のことについて話題をとり上げ、意識付けをされていました。その記録をとられたり、実践に結びつく形にしていくとさらに良いと思います。</li> </ul>
13	藤崎保育園	子どもの用具作りや工作に廃物・廃材・ダンボール・古紙などをよく利用していました。午睡用の部屋の日ざしをさえぎるのにも、ダンボールに色紙を貼ってきれいに作っていました。
14	吹浦保育園	頑張って取り組まれている様子が感じとれました。
15	蕨岡小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコとしてやるべき事はしっかり実施されていました。</li> <li>・A4の2枚ものをA3で1回でコピーを済ませる</li> <li>・アルミ缶やボトルキャップの地域との協力による回収</li> <li>・マイカップ利用</li> <li>など</li> </ul>
16	遊佐小学校	教職員の取り組みが前向きで好感が持てました。
18	西遊佐小学校	給食残渣を、動物(チャボ、うさぎ)のえさとして活用していました。
19	高瀬小学校	打ち出された目標に対し、職員全員が一丸となって真剣な取り組みをしていることが感じとれました。
20	吹浦小学校	エコアップ推進員としての前向きな姿勢がうかがえました。
22	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境研修に参加してその内容をよく理解していました。</li> <li>・入口に環境コーナーを設置して利用者に呼びかけていました。</li> <li>・幼児用のおみやげに広告紙で作った物を利用していました。</li> </ul>
23	生涯学習センター・遊佐公民館	清掃でモップを多く使ってホコリがつくのに対し、クリーニングに出さず自分たちで掃除機を使ってホコリを吸い取っていました。
事務局		エコアップ推進員はじめ実行責任者、部署の皆さんの意識と努力で、昨年の監査結果と比べ、各々向上が著しいと感じることができました。事務局の頑張りが反映されているからでしょう。

個別所見⑤ 総合コメント、その他

監査 部署 番号	所属名	所見
1	町長	町長の自然保護、環境保全に対する想いを直接に熱く語っていただけて心強く思いました。私たちの活動はソフト面となると思いますが、1人の100歩より100人の1歩、様々の機会に住民の皆様へ訴えていきたいと思ひます。
2	副町長	ご多忙のこととは思ひますが、自然環境を守る活動は男女共同参画でいきましょう。それぞれのお立場からやれることをやっていかなければ美しい遊佐町は保てないと思ひます。
4	産業振興課・農業委員会	(設問について)会議の際は茶碗を使用し普段もペットボトルの利用はないということで、No.9、No.12の設問は適当でなかったようです。
11	議会事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境配慮行動調査票に、議員へ環境配慮を働きかけたことなどこまめに記入をお願いします。</li> <li>・全体としてももう少し意識的に環境マネジメントに取り組んでいただきたいと感じました。</li> </ul>
14	吹浦保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ流行から保健所の指導をうけ適切な処置を実行されていること、監査対象施設の種類で一概に言えないこともあることを改めて思ひました。</li> <li>・節約のあまり、幼児の施設である貴園が「暗い」という印象を持たれることがないように気をつけて下さい。</li> </ul>
20	吹浦小学校	電気料、水道料など前年度との比較が出来ていないことを今後の課題にすると語っていましたが、事務局には前年度分の報告がされていますので、問い合わせてみてはいかがでしょうか。
事務局		LAS-Eへのとりくみ他によって環境都市へと住民を巻き込みよりよく発展していけるよう発信して下さい。